

「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

事業名 IP無線導入事業

自治体名

岐阜市

消防団名

岐阜市中・南・北消防団

1 事業の目的

- ・ 大規模災害時における通信体制の強化
- ・ 各種報告業務をIP無線を活用したオンライン化
- ・ 大規模災害団員との連携強化

2 事業内容

- ・ IP無線の配備
能登半島地震の教訓を踏まえ、モバイル網の通信機能を利用して通信するIP無線を配備する。
- ・ 各種報告のオンライン化
平常時における各種報告等の業務をIP無線(スマートフォン)を活用したオンライン化を図る。
- ・ 大規模災害団員との訓練
IP無線(スマートフォン)にLINE WORKSをインストールし、大規模災害団員が所有するタブレットとの情報共有を図る。

3 事業成果

- ・ 通信体制の強化
IP無線を配備したことにより、大規模災害対応時の通信体制を強化するとともに、災害発生時における指揮命令系統および情報伝達体制が強化され、現場活動が円滑に行える体制を整備した。
- ・ 消防団員の事務負担の軽減
提出頻度の高い出勤報告及び身分異動届の事務手続きをオンライン化したことにより、消防団員の事務負担が大きく軽減された。
- ・ 大規模災害団員との連携強化
大規模災害団員との連携訓練について、全分団(39分団)を対象として行ったことで、市内全域における消防団の災害対応能力の向上が図られた。

4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
IP無線導入	台	91台	91台	
各種報告書のオンライン化	種類	出勤報告書 身分異動届	出勤報告書 身分異動届 入団届 貸与品サイズ調査	
連携訓練	分団	39分団	39分団	



IP無線



大規模災害団員との連携訓練